

輝きなから

平成28年度

3年学年通信

No.96

10月19日(水)

下屋 幸比古

後期の学級スタート。熱い思いをみんなで実現させる集団を目指そう

前期には、プロ委のみなさんたちをはじめとして、様々な活動のリーダーとして学級や学年、学校を引っ張ってくれました。3年生として桜丘中の良さを広げ、そして伸びを感じられる半年となりました。ありがとうございました。

後期の係が決まりました。いよいよ半年後は卒業式を迎えます。右の表は、後期のプロ委の人たちです。合唱発表会、後期メイン活動、伝統を引き継ぐ会、学級解散式など…。それぞれ学級で行う活

	クラス長	議 員	学 習 長	班長会長
1組	伏屋 佑亮 吉村 美咲	福井 湧真	足立 英駿	鷹取 啓
2組	中田 拓美 加藤有希乃	野林 千紘	鶴田 瑛介	池田 りの
3組	栗田 駿也 近藤 瞳	高田拳太郎	村瀬 陽大	岩谷 玲香
4組	池田 拓未 湯口杏優南	奥田 泰弘	棚橋 蓮	江崎 歩

後期各学級のプロ委を中心に、中学校最後の半年間頑張りましょう。

動のリーダーとして活躍が期待されるみなさんたちです。ぜひ、学級の全員でバックアップして、学級の力を高める努力を続けましょう。そして、素晴らしい学級解散式を行いましょう。

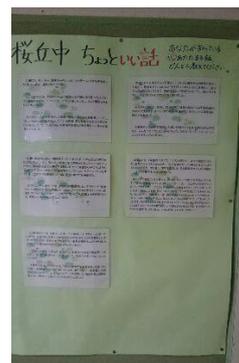
班長や委員会、教科係、学級の係も、すべて決まりました。これが中学校生活最後の係です。最後まで責任感をもって活動できると良いですね。係を決める時は、それぞれがみんなの前に立って、決意を述べます。これは1年生のときから変わらず行われている桜丘中の伝統です。しかし、半年経過すると、責任感をもって仕事を続けた人と、そうでない人とはとても大きな差となって現れます。せっかく立候補してなった係ですので、最後まで仕事をやりきりましょう。

掲示板にある、『ちょっといい話』。みんなの心温まる活動が広がっていくと良いですね。

職員室から南舎への渡り廊下の掲示板に、『ちょっといい話』があります。見た人もいるかと思いますが、心温まる思いが掲示してあります。そこに掲載されていた3年生の話です。他の学級でも同じようなエピソードがあったと思います。この仲間の思いを読んで、とてもうれしい気持ちになりました。

ムカデ練習の時、班員がつかれて「もう無理～」 「やめよ～」と言っていたとき、班長であり団長である村瀬陽大さんが、「もう少しだから頑張ろう」って言ってくれたので、班員全員が最後まで一層一生懸命頑張ることができました。団だけでなく、班もまとめていてさすがだと思いました。

体育祭の前日、いつものように下校して途中で自転車を降りて話をしていた時、近藤瞳さんが「絶対勝ちたいよね。勝って陽大の名前を優勝旗に残させてあげたい」と言っていて、それを聞いて私も団長に感謝を伝えたい、勝ちたいと思って、すごくやる気ができました！



私たちは、日常自分を中心に物事を考えています。しかし、『ちょっといい話』は仲間の行動を通して、自分自身の気持ちや行動に影響を受けています。そして、村瀬君や近藤さんの思いを知って、その思いに応えたいと感ずることが素晴らしいです。きっと体育祭本番では、精一杯競技に参加して、満足できる活動ができたことでしょう。仲間と一緒に自分がより良くなろうと思う姿に感心しました。素晴らしい体育祭になったのは、こうした前向きに考えて、自分も頑張りたいと願う人たちが3年生にたくさんいるからだと思いました。これからもちょっといい話が掲載されることを楽しみにしています。仲間の温かい心に触れて、まわりのみんなも心温まる活動ができると良いですね。素晴らしい仲間と共に生活できることに幸せを感じます。ありがとう。